



会議議事録

会議名	第1回グループホーム地域連携推進会議
開催日時	2025年8月21日 10:00-11:30
開催場所	グループホーム第3馬絹の家
参加者	地域民生委員（1名）、他法人の事務長（1名）、学識経験者（1名）、利用者様ご家族（2名）、利用者様代表（2名）、事務局職員（4名） 欠席：地域民生委員1名
議題	1. ホーム見学 2. 委員自己紹介 3. グループホーム宮前こぼとの家の現状 4. 地域連携について
討議内容	1. ホーム見学 <ul style="list-style-type: none">● グループホーム第2・第3馬絹こぼとの家を見学● 各居室も広くとられ、利用者のことを考えた作りになっていると感じた● 季節ものの保管以外に防災用品などを備蓄可能に広めの屋根裏収納も準備 2. 委員自己紹介 <ul style="list-style-type: none">● 各委員より簡単に自己紹介を頂く● 地域民生委員、他法人の事務長、学識経験者、利用者代表、利用者様の御父母+事務局としての職員で構成● 利用者代表の委員より実際のホームでの暮らしや休日の過ごし方なども紹介 高山団地は高齢化が進み団地内の草刈りなどにも参加 美容室に行き髪を整えたり、月命日にお墓参りをするなど、QOLを上げるような取り組みは非常に良い 3. グループホーム宮前こぼとの家の現状 (ア) ホーム紹介 <ul style="list-style-type: none">● 現在11か所のホームを宮前区内に展開● 不動産会社や大家さん、地主さんの支援の下、一軒家やマンションの1室を借り上げ運営● 平均年齢や平均区分を示し、高齢化や障害の重度化が進んでいる現状を報告● 今回見学の第2・第3馬絹こぼとの家のように日中支援施設へ隣接 歩行困難な利用者への対応可能なエレベータ設置● 馬絹ホームもエレベータ付きの住宅であったが、指定基準上は問題なしだが、消防検査で民生用のエレベータでは不許可となりエレベータを封鎖● 高山団地など市営住宅では改装などは不可のためスプリンクラー設置困難 ⇒ 義務化となる障害区分の重い方は入居できないなどの問題あり (イ) 利用者様の入院状況 <ul style="list-style-type: none">● 現在精神的な問題で定期的な安息や投薬調整などで入院● 障害者を受け入れ可能な病院があり、問題なく入院ができています● 急な肺炎でも聖マリアンナ医科大学に即時入院できています● 障がい者を単独で受け入れて頂ける病院は少なく職員の24時間対応が必須 (ウ) 事故報告・ヒヤリハット報告 <ul style="list-style-type: none">● 以前はヒヤリが少なく、事故報告につながるケースが多かったが、最近は積極的にヒヤリを出し共有することで重大な事故は減少傾向● 今後も昨年あった投薬ミスなどの事故削減に努める



- 職員の高齢化もあり労災事故が増加 ⇒ 歩行改善体操などの対策開始
- (エ) ホームの収支（家賃や利用料に関して）
- お家賃や利用料をホームごとに紹介
 - 家賃に関し、生活保護の家賃補助の範囲に収めることを念頭設定
建設時にスプリンクラーやバリアフリー化の一部法人負担で価格交渉を実施
 - 利用者家族委員より生活保護範囲で、ぎりぎり生活している状況との報告
 - 生活保護は普通の暮らしを送ることが目的⇒使い切るのは理想の生活
 - 利用料は現在前年度の余剰金の返還を実施⇒今後は利用料の見直し実施

4. 地域連携について

(ア) 今後に関して

- 今後各地域に分散しているホームを見て頂く
- 地域の民生印の方々と協力しご理解いただくよう努力
- 民生委員の定例会で今後はグループホームの見学なども検討
- 高齢者施設や児童養護施設は想像が付き地域の理解も得られやすいが、障がい者施設は想像の外にあり理解が進まないため、地域の方に理解を広める活動は有意義
- 地域連携は自然災害発生時など、地域の方々のご協力が不可欠になるため、今後とも積極的に取り組む

(イ) 次回予定

- 次回は今回民生用のためエレベータを閉じ運用しているグループホーム馬絹ホームを見学
- 会議は近くにあるあーる工房の会議室を使用予定
- 11月20日 10:30-12:00 で開催予定

以上